

第4章 公共交通のめざす姿に向けた施策・事業

■ 公共交通のめざす姿に向けた施策・事業一覧

11の施策について、より具体的な内容を示した事業を整理しました。今後は、この施策・事業を展開、推進していきます。

なお、表中に示す「重点事業」は、公共交通事業のうち、短期的・優先的に取り組む事業であり、加西市の公共交通体系の根幹となるべき交通事業として設定しています。

< 公共交通事業一覧 >

基本理念	基本方針	施策	重点事業	事業	対象					
					鉄道	高速バス	路線バス	ねっぴー号	はっぴーバス・地域主体型交通	タクシー
みんなでつくる地域に根付いた人と人をつなぐ公共交通 誰もが外出しやすいまちをめざして	I みんなが利用しやすい公共交通網の構築	1 各地区最寄りの生活必須施設まで行きやすくする公共交通の整備	★	①地域主体型交通の導入推進等					○	
				②はっぴーバスの運行改善					○	
		2 中心拠点へ行きやすくする公共交通の整備	★	③社会の変化に応じたコミュニティバス等の運行改善	○		○	○		
		3 中心拠点内を周遊しやすくする公共交通の整備	★	④市街地線の機能強化				○		
	4 市外との連携を強化する公共交通の整備	★	⑤鉄道輸送力改善に向けた整備	○						
			⑥社会の変化に応じた路線バスの運行改善			○				
			⑦他市町と連携した公共交通の利便性向上	○	○	○				
	II 利便性の高い公共交通結節点の整備	5 待ち合い環境を改善する公共交通結節点の整備		⑧利用者が多いバス停でのベンチ・雨よけの設置			○	○	○	
				⑨バス停の環境改善を地域が独自で実施する場合の財政支援策の導入(アドプト制度の導入)			○	○	○	
		6 鉄道・バスと自転車・自動車の連携強化	★	⑩パーク&(バス)ライド駐車場やサイクル&(バス)ライド駐輪場の整備及びPR活動の実施	○	○	○	○	○	
			★	⑪サイクルトレインの拡充	○					
	⑫レンタサイクルの利用促進		○							
7 分かりやすい運行情報の提供		⑬バスベイ設置推進			○	○	○			
	★	⑭コミュニティバス等及び路線バス時刻表の統一化		○	○	○	○			
		⑮デジタルサイネージ等によるバス・鉄道情報(運行情報等)の提供	○	○	○	○	○			
III 地域のさらなる結びつき強化を図る公共交通の利用促進	8 利用しやすい料金体系の構築		⑯コミュニティバス等におけるバスロケーションシステムの導入				○	○		
			⑰公共交通機関相互の乗り換えに対応した運行ダイヤの調整	○	○	○	○	○		
	9 積極的な公共交通情報の発信		⑱高齢者や子育て世帯等に対する運賃割引			○	○	○		
		★	⑲免許返納者や乗り継ぎ利用者等に対する割引制度の拡充に向けた検討	○	○	○	○	○		
			⑳公共交通情報を総合的に発信	○	○	○	○	○		
10 新たな利用開拓に向けた取り組みの実施		㉑広報誌・Webを活用した情報提供		○	○	○	○			
		㉒市民や観光客が集う主要施設に公共交通情報の掲示		○	○	○	○			
		㉓公共交通機関相互の運行情報の提供	○	○	○	○	○			
11 公共交通に関心を抱いてもらう取り組みの推進	★	㉔北条鉄道における各種イベント等の実施	○							
		㉕車内での絵画展等の企画の実施			○	○	○			
		㉖企画乗車券(観光地周遊乗車券等)の継続・拡充			○					
★	㉗モビリティ・マネジメント等の実施	○	○	○	○	○				
	㉘沿線企業等によるサポート体制の構築	○	○	○	○	○				
	㉙オリジナルグッズの製作・販売による収益の確保	○								

施策1	各地区最寄りの生活必須施設まで行きやすくする公共交通の整備
------------	--------------------------------------

■現状・課題

- 北条、下里、九会、泉地区の4地区は、日常生活に必要な生活必須施設（買物、医療、金融）が揃っており、一定以上の集積があります。
- しかし、その他の富田、富合、賀茂、日吉、宇仁、西在田の6地区では、いずれかの生活必須施設が揃っていない、または集積していない地区であり、不足する施設については、隣接する地区まで行くか、あるいは北条地区まで出てくる必要があります。
- 西在田地区及び泉地区の一部には、NPO 法人原始人の会による「はっぴーバス」が運行しています。
- 市内の約半数の居住地は、鉄道駅やバス停が近くにない「鉄道・バス不便地域」となっており、行政のサポートのもと、地域が主体となった公共交通が必要と考えられます。
- 地域が主体となった公共交通の導入に向け、「地域主体型交通導入の手引き」を作成しており、地域住民の皆様と協力し、検討を進めています。

■めざす姿

- それぞれの地区から最も近い生活必須施設が揃う拠点までの公共交通を整備することで、拠点まで行けば日常生活が可能なサービスを、どの地区でも受けられるような交通体系の構築をめざします。

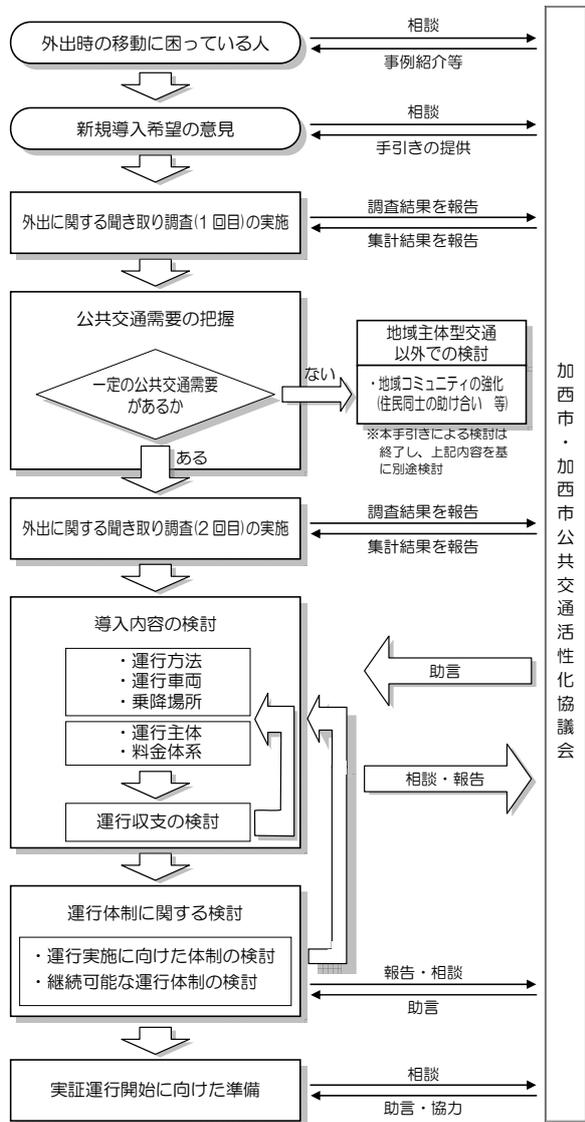
■めざす姿の実現に向けた事業

重点事業	事業	事業概要	実施時期	実施主体
★	①地域主体型交通の導入推進等	公共交通サービスが行き届いていない地区において、公共交通需要に対応するため、地域住民が主体となって検討する地域の実情に合った公共交通を導入し、生活必須施設が揃う拠点までの移動手段の確保をめざします。また、必要に応じて隣接市町と連携した取り組みを推進します。なお、地域主体型交通の導入にあたっては、北条鉄道・路線バス等の他の公共交通との役割分担を考慮した上で、運行方法を検討するものとしします。	随時	市民 加西市
	②はっぴーバスの運行改善	市民意識や社会情勢の変化等に対応し、はっぴーバスの運行内容を見直します。また、「フリー降車」の区間を拡充することで、利便性向上を図ります。	必要に応じて 随時	加西市 バス事業者

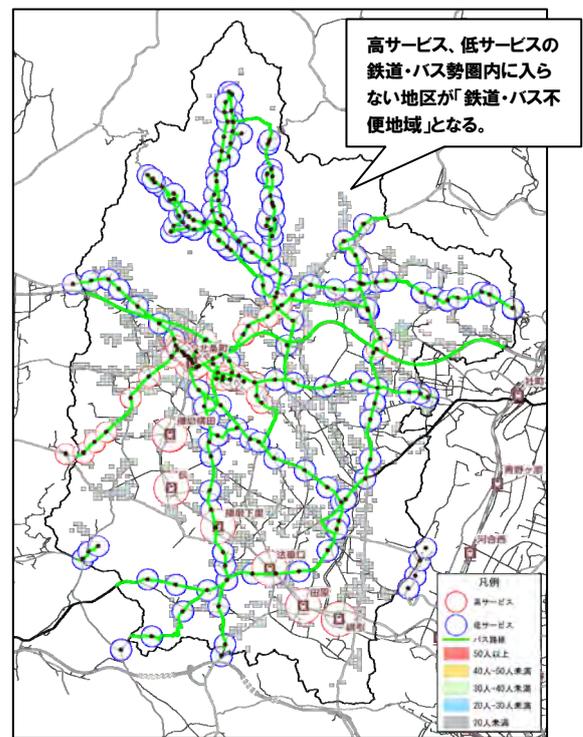
【重点事業】 施策1：各地区最寄りの生活必須施設まで行きやすくする公共交通の整備

事業	①地域主体型交通の導入推進等
実施主体	市民、加西市
実施時期	随時
事業内容	<p>加西市では北条鉄道、路線バス、コミュニティバスねっぴ〜号、はっぴーバスが運行されていますが、これら公共交通の運行本数が少ない、あるいは全く運行していない「鉄道・バス不便地域」が存在します。公共交通サービスが行き届いていない地区において、公共交通需要に対応するため、加西市で作成した「地域主体型交通導入の手引き」をもとに、地域住民が主体となって検討する地域の実情に合った公共交通を導入し、生活必須施設が揃う拠点までの移動手段の確保をめざします。また、必要に応じて隣接市町と連携した取り組みを推進します。なお、地域主体型交通の導入にあたっては、北条鉄道・路線バス等の他の公共交通との役割分担を考慮した上で、運行方法を検討するものとします。</p>

＜ 地域主体型交通導入検討フロー ＞



＜ 公共交通勢圏図（駅勢圏500m、バス停勢圏300m） ＞



※) 2015 (H27) 年度国勢調査結果の人口メッシュデータにより集計



出典)「地域主体型交通導入の手引き (2016 [H28] 年3月)」より

施策2	中心拠点へ行きやすくする公共交通の整備
------------	----------------------------

■現状・課題

- 加西市民や公共交通の主な利用者である高齢者がよく行く先は、商業施設や医療施設などが集積している中心拠点（北条地区）となっていることから、公共交通で中心拠点へ行きやすくすることが必要です。
- 公共交通で中心拠点へ行きやすくするという役割は、市内連携軸が担うこととなりますが、対応する現在の公共交通機関は、コミュニティバスねっぴ〜号、路線バス、北条鉄道となり、特にコミュニティバスねっぴ〜号の役割が大きいものとなります。
- コミュニティバスねっぴ〜号の利用者数は、2015（H27）年4月のコミュニティバス再編や料金施策により、2016（H28）年度では利用者数が増加しています。
- 今後も市民意識や社会情勢の変化等に対応して、コミュニティバスねっぴ〜号をはじめとした市内連携軸の運行改善に努めます。

■めざす姿

- 市民や高齢者の移動需要に対応して、商業施設や医療施設などが集積している中心拠点へ公共交通で行きやすいまちをめざします。

■めざす姿の実現に向けた事業

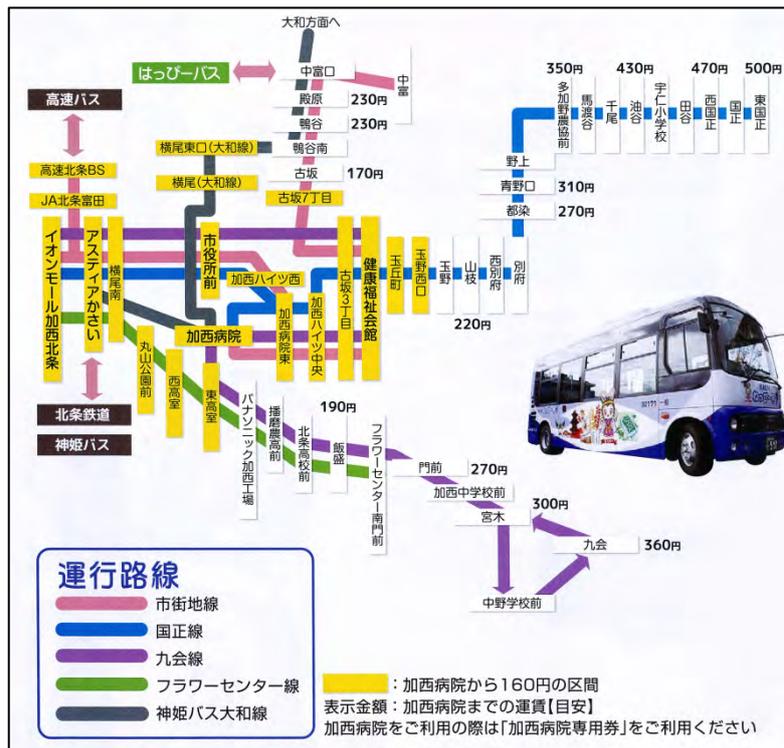
重点事業	事業	事業概要	実施時期	実施主体
★	③社会の変化に応じたコミュニティバス等の運行改善	市民意識や社会情勢の変化等に対応するため、コミュニティバスねっぴ〜号や路線バスの運行本数・運行時間の見直しなど、随時コミュニティバス等の運行改善に努めます。	随時	加西市 バス事業者

【重点事業】

施策2：中心拠点へ行きやすくする公共交通の整備

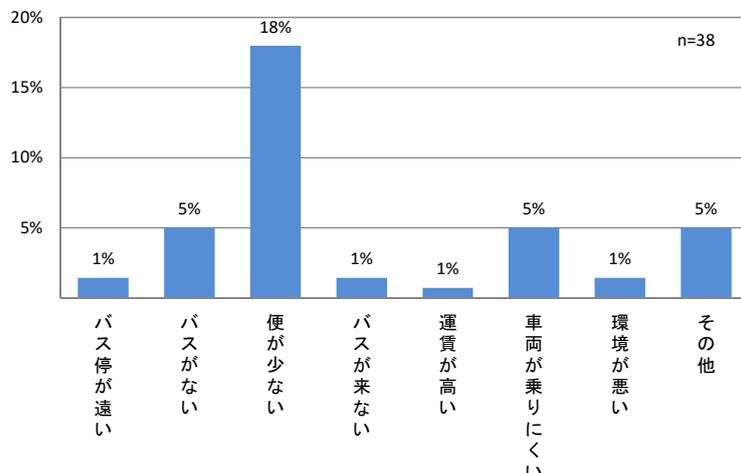
事業	③社会の変化に応じたコミュニティバス等の運行改善
実施主体	加西市、バス事業者
実施時期	随時
事業内容	コミュニティバス等アンケート調査結果から得られたバス利用時の問題点などの市民意識や、社会情勢の変化等に対応するために、コミュニティバスねっぴ〜号や路線バスの運行本数・運行時間の見直しなど、随時コミュニティバス等の運行改善に努めます。

< 現在のねっぴ〜号運行路線図 >



出典) 加西市「KASAI ねっぴ〜号」「はっぴーバス」時刻表 (2016 [H28] 年 11月現在) より

< コミュニティバス等利用時の問題点 >



出典) コミュニティバス等利用者アンケート調査結果より

施策3	中心拠点内を周遊しやすくする公共交通の整備
------------	------------------------------

■現状・課題

- 中心拠点である北条地区では、市民は通院や買物などで複数の施設を移動することが考えられます。また、市外から北条鉄道や路線バスなどで来訪する人は、北条町駅から目的施設までの移動手段を確保する必要があります。これらの移動需要に対応するために、コミュニティバスねっぴ〜号の市街地線が運行されています。
- 市街地線の利用者数については、2015（H27）年度までは減少傾向にあったものの、2015（H27）年4月からのコミュニティバス再編や料金施策などにより、2016（H28）年度では利用者数が増加しています。
- 市街地線は中心拠点の主要施設間を周遊しており、市内各地区や市外から来訪する人にとって必要不可欠な移動手段となっています。このため、市民や来訪者の移動需要や社会情勢の変化に対応して、さらなる利便性向上を図っていく必要があります。

■めざす姿

- 各機能が集積している中心拠点内での移動利便性をさらに向上させ、中心拠点内居住者のみならず、市内各地区や市外から中心拠点に来訪するすべての人にとって、行きたい時間に公共交通で目的地に行きやすい中心市街地をめざします。

■めざす姿の実現に向けた事業

重点事業	事業	事業概要	実施時期	実施主体
★	④市街地線の機能強化	現在運行されているバス路線を効率的に役割分担しながら活用します。買物や通院など利用者の移動需要や社会情勢の変化に対応しながら、運行路線や運行ダイヤの見直しを行い、随時コミュニティバス等の運行改善に努めます。	随時	加西市 バス事業者

【重点事業】

施策3：中心拠点内を周遊しやすくする公共交通の整備

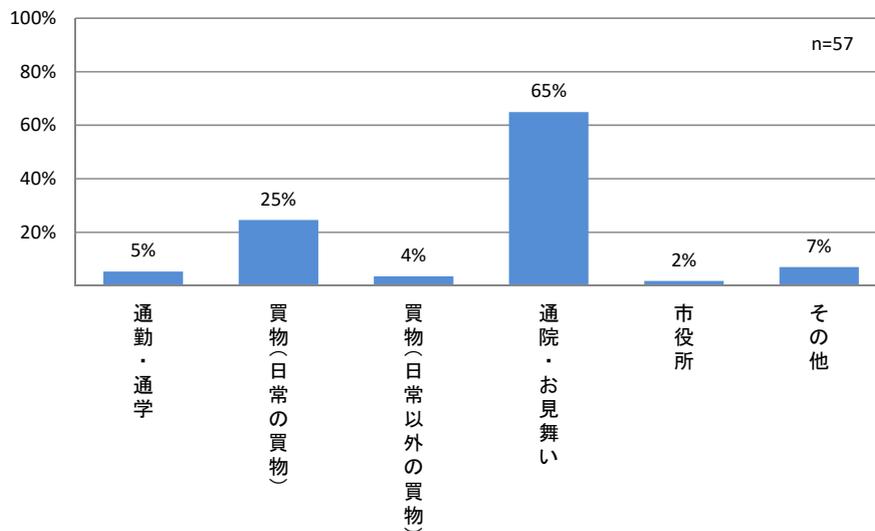
事業	④市街地線の機能強化
実施主体	加西市、バス事業者
実施時期	随時
事業内容	北条地区の市街地においては、路線バスやコミュニティバスの路線が複数運行されていることから、市街地内の運行本数は多く便利な状況となっています。現在運行されているこれらの路線を効率的に役割分担しながら活用し、買物や通院など利用者の移動需要や社会情勢の変化に対応しながら、運行路線や運行ダイヤの見直しを行い、随時コミュニティバス等の運行改善に努めます。

＜ 現在の市街地線のバス運行路線図 ＞



出典) かいさい おでかけ ナビ (2017 [H29] 年3月) より

＜ ねっぴ〜号市街地線利用時の目的 ＞



※) 平日2日間の調査結果を示す

出典) コミュニティバス等利用者アンケート調査結果より

施策4

市外との連携を強化する公共交通の整備

■現状・課題

- 公共交通を利用して市外に行く市民は、主に通勤や通学での移動であり、特に通学目的で公共交通を利用して市外へと移動している人が多くなっています。また、市外からの来訪者は、近年増加傾向となっており、これらを踏まえると公共交通は加西市に関わる人にとって、必要性の高い移動手段と言えます。
- 市外へ行きやすくする、または市外から来訪しやすくするという役割は、市外連携軸が担うこととなりますが、対応する現在の公共交通機関は、北条鉄道、高速バス、路線バスとなります。
- 北条鉄道や高速バス（中国ハイウェイバス）、路線バスの乗降者数については、近年増加傾向にあり、特に北条鉄道においては、各種イベントなどの取り組みにより、市外からの来訪者（定期外利用者）が増加しています。
- 加西市と近隣市町との連携を強化させるためにも、公共交通の果たす役割は重要です。

■めざす姿

- 加西市民が市外へ公共交通で行きやすくすることにより、定住促進を図るとともに、市外からも公共交通で来訪しやすくすることにより、交流人口の増加をめざします。

■めざす姿の実現に向けた事業

重点事業	事業	事業概要	実施時期	実施主体
★	⑤鉄道輸送力改善に向けた整備	法華口駅に車両の行き違い施設を整備することで、運行可能便数を増やします。	2018（H30）年度～ 2019（H31）年度	鉄道事業者 加西市
	⑥社会の変化に応じた路線バスの運行改善	市民意識や社会情勢の変化等に対応するために、路線バスの運行時間の見直しなど、随時路線バスの運行改善に努めます。	随時	バス事業者 加西市
	⑦他市町と連携した公共交通の利便性向上	定住自立圏や播磨圏域連携中枢都市圏など近隣市町と連携し、適切なバスサービスの提供、運行時間やルートの見直し等により、利便性の向上を図ります。	随時	加西市 隣接市町 バス事業者

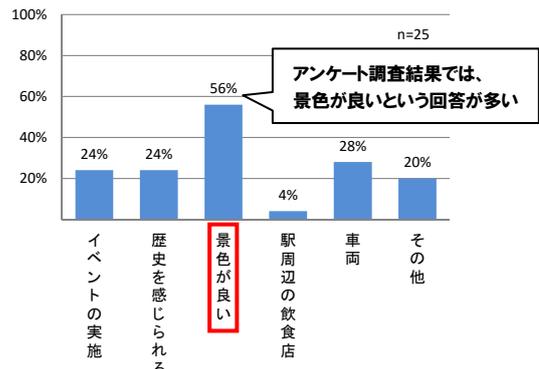
【重点事業】

施策4：市外との連携を強化する公共交通の整備

事業	⑤鉄道輸送力改善に向けた整備
実施主体	鉄道事業者、加西市
実施時期	2018（H30）年度～2019（H31）年度
事業内容	北条鉄道利用者アンケート調査結果から得られた問題点や北条鉄道の魅力、今後進めてほしい方策などの市民意識等に対応するために、法華口駅に車両の行き違い施設を整備することで、運行可能便数を増やし、JR等との接続の利便性を高めます。

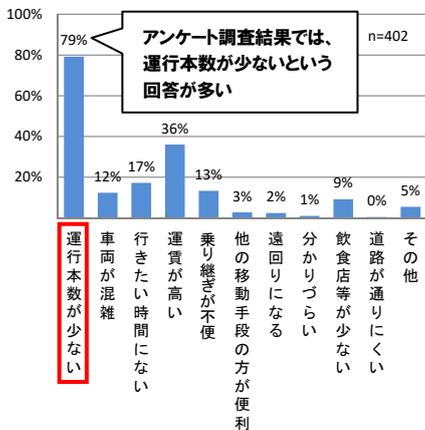


＜ 北条鉄道の魅力 ＞



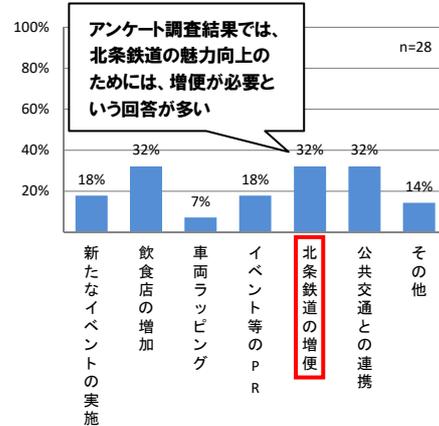
※1) 北条鉄道に乗ること（見ること）を目的とされている方の回答を集計
 ※2) 平日・休日2日間の全回答者の調査結果を示す
 出典) 北条鉄道利用者アンケート調査結果より

＜ 北条鉄道利用時の問題点 ＞



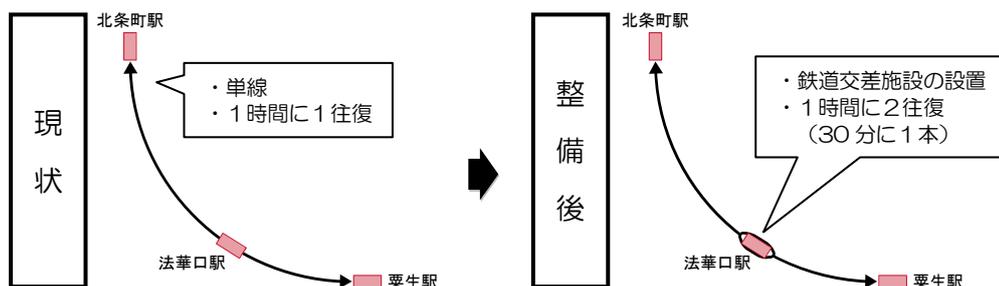
※1) 北条鉄道を移動手段として利用されている方の回答を集計
 ※2) 平日・休日2日間の全回答者の調査結果を示す
 出典) 北条鉄道利用者アンケート調査結果より

＜ 北条鉄道魅力向上のための方策 ＞



※1) 北条鉄道に乗ること（見ること）を目的とされている方の回答を集計
 ※2) 平日・休日2日間の全回答者の調査結果を示す
 出典) 北条鉄道利用者アンケート調査結果より

＜ 法華口駅鉄道交差施設整備事業の概要 ＞



施策5

待ち合い環境を改善する公共交通結節点の整備

■現状・課題

- 加西市内のバス停は、バス停の標柱のみが設置されており、ベンチや雨よけが設置されていないバス停があります。しかし、場所や費用面での制約などがあり、全てのバス停にベンチ・雨よけを設置するのは困難です。
- このため、行政のみだけでなく、市民の皆様にも協力いただき、利用者が多いバス停など、必要性の高いバス停から待ち合い環境の改善を進めていく必要があります。

■めざす姿

- バス停の待ち合い環境を改善させることで、全ての人が安全・安心にバスを待てる環境を整えていくことで、質の高い交通結節点をめざします。

■めざす姿の実現に向けた事業

重点事業	事業	事業概要	実施時期	実施主体
	⑧利用者が多いバス停でのベンチ・雨よけの設置	バス停標柱しか整備されていない箇所において、特に利用者が多いバス停を優先してベンチや雨よけを設置することで、安心してバスを待てる環境を創出します。	随時	加西市 バス事業者
	⑨バス停の環境改善を地域が独自で実施する場合の財政支援策の導入（アドプト制度の導入）	各地区にあるバス停の維持管理を行政の支援のもと、市民の皆様自身が担当し、バス停周辺の清掃や施設の修理など、バス待ち環境の改善等を行っていただくことで、バス停周辺環境の維持・改善を図ります。	2022年度～	加西市 市民 バス事業者

基本方針Ⅱ：利便性の高い公共交通結節点の整備

施策6

鉄道・バスと自転車・自動車の連携強化

■現状・課題

- 自動車や自転車を利用されている人において、移動の一部を鉄道やバス利用に変更しようとしても、駐車場や駐輪場が無ければあきらめてしまうことも考えられます。
- 北条鉄道の北条町駅及び法華口駅においては、レンタサイクルの貸出を行っており、一定の利用があることから、観光施設までの移動手段や通勤・通学での利用も考慮し、さらなる活用を図る必要があると考えられます。
- また、北条鉄道車内には、折り畳みレンタサイクルのみ持込可能であり、サイクリングで加西市へ来訪されている人のさらなる利用者増加を図るため、折り畳みレンタサイクルのみだけでなく、北条鉄道利用者による自転車の持込も可能としていくことが必要です。
- バスの停車スペース（バスベイ）がないバス停においては、道路上にバスを停車する必要があるため、自動車などの一時的な道路混雑の要因となっています。
- 本計画では公共交通のみの整備だけでなく、自動車・自転車とも共存していけるような交通計画としていく必要があります。

■めざす姿

- 鉄道・バスの交通結節点において、自動車・自転車とのアクセス性の向上や環境改善に取り組むことで、公共交通への利用転換を促します。

■めざす姿の実現に向けた事業

重点事業	事業	事業概要	実施時期	実施主体
★	⑩パーク&（バス）ライド駐車場やサイクル&（バス）ライド駐輪場の整備及びPR活動の実施	鉄道駅やバス停において、自動車や自転車でアクセスできるような駐車場や駐輪場を整備し、PRしていくことで、鉄道・バスの利用促進や利用転換を図ります。	2019（H31）年度～	加西市 鉄道事業者 バス事業者
★	⑪サイクルトレインの拡充	北条鉄道利用者が持ち込んだ自転車について、分解せずにそのまま乗車できるようにすることで、自転車利用者の利便性の向上を図ります。	2020年度～	加西市 鉄道事業者
	⑫レンタサイクルの利用促進	北条鉄道の北条町駅及び法華口駅に設置されているレンタサイクルの広報を行うなど、利用促進を図ることで、目的地までの二次交通としての役割を定着させていきます。	2018（H30）年度～	加西市 鉄道事業者
	⑬バスベイ設置推進	バスが停車できる場所（バスベイ）を確保し、交通混雑の改善や事故防止を図ります。	随時	加西市 道路管理者

【重点事業】

施策6：鉄道・バスと自転車・自動車の連携強化

事業	⑩パーク&（バス）ライド駐車場やサイクル&（バス）ライド駐輪場の整備及びPR活動の実施
実施主体	加西市、鉄道事業者、バス事業者
実施時期	2019（H31）年度～
事業内容	現在、北条鉄道の各駅や高速バス停である高速北条バス停、泉バス停においては、駐車場が整備されており、自動車利用から公共交通利用が可能となっています。今後は鉄道駅やバス停において、自動車や自転車でアクセスできるような駐車場や駐輪場を整備し、案内看板を設置するなどのPRしていくことで、鉄道・バスの利用促進や利用転換を図ります。

＜ 加西市におけるパーク&バスライド駐車場 ＞ ＜ 加西市におけるサイクル&ライド駐輪場 ＞
 ・泉バス停駐車場 ・播磨横田駅駐輪場



＜ 北条鉄道におけるパーク&ライド駐車場及びサイクル&ライド駐輪場の設置状況 ＞

	北条町	播磨横田	長	播磨下里	法華口	田原	網引	粟生
パーク&ライド駐車場	有料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	有料
サイクル&ライド駐輪場	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料	無料

【重点事業】

事業	⑪サイクルトレインの拡充
実施主体	加西市、鉄道事業者
実施時期	2020 年度～
事業内容	北条鉄道では、現在折り畳みレンタサイクルに限り、車両へ乗せることが可能です。今後は北条鉄道利用者が持ち込んだ自転車について、分解せずにそのまま乗車できるようにすることで、自転車利用者の利便性の向上を図ります。

＜ 北条鉄道でレンタルしている折り畳み自転車 ＞



＜ 他都市におけるサイクルトレインの事例 ＞



出典) 京都府 HP より

基本方針Ⅱ：利便性の高い公共交通結節点の整備

施策7	分かりやすい運行情報の提供
------------	----------------------

■現状・課題

- 北条鉄道の北条町駅は、路線バスやコミュニティバスが接続しており、加西市における主要な交通結節点であることから、鉄道・バスそれぞれの運行情報が一目でわかるようなシステムの導入が必要と考えられます。
- バスの運行においては、交通状況などにより遅延等が発生するため、バスの位置情報や遅延状況などを確認できるシステムの導入が必要と考えられます。
- 鉄道・バス事業者においては、今まで以上に公共交通機関相互が連携し、運行ダイヤの変更や利用ニーズに対応した乗り継ぎダイヤの調整が必要です。
- 現在も総合時刻表などで運行情報や乗り継ぎ情報を提供していますが、さらなる利便性向上を図るためには、視覚的に分かりやすい情報提供が必要です。

■めざす姿

- 全ての人にとって利用しやすいように、新たなシステムの導入などの検討を行い、乗り継ぎなどの利用利便性の向上をめざします。

■めざす姿の実現に向けた事業

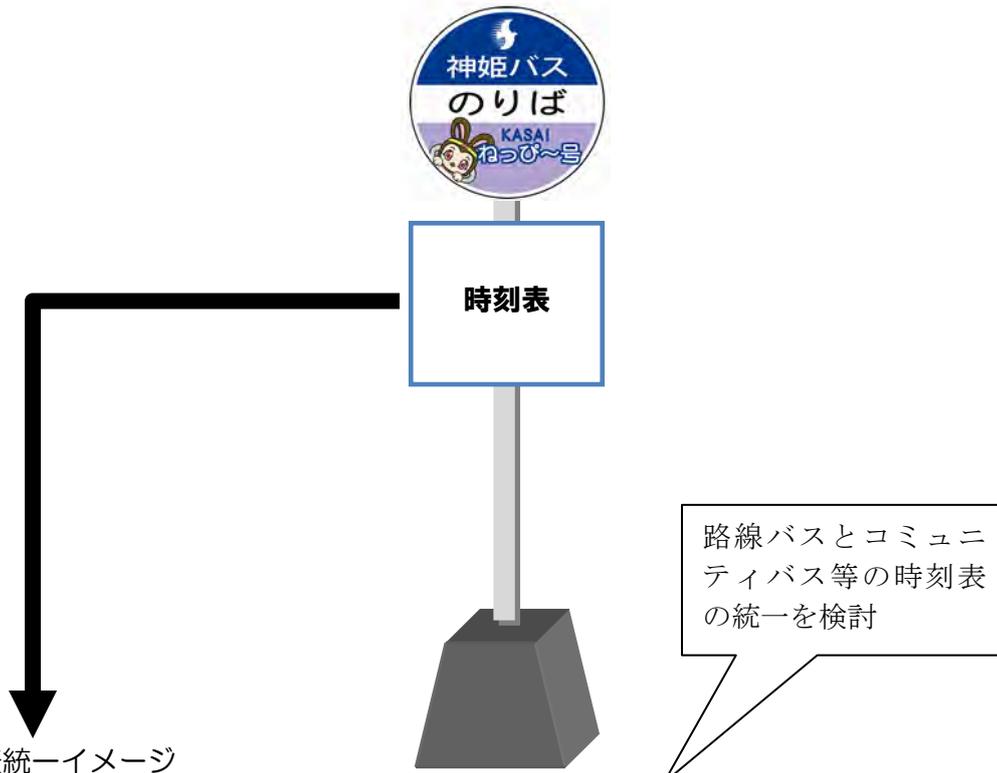
重点事業	事業	事業概要	実施時期	実施主体
★	⑭コミュニティバス等及び路線バス時刻表の統一化	主要なバス停の路線バスやコミュニティバスのバス停標柱に掲示されている時刻表の統一を検討します。	2019（H31）年度～	加西市 バス事業者
	⑮デジタルサイネージ等によるバス・鉄道情報（運行情報等）の提供	鉄道、路線バス、コミュニティバス等の運行状況を一覧できる電子情報提供媒体（デジタルサイネージ）を設置し、運行情報などを表示することで、さらなる利用利便性の向上を図ります。	2020年度	加西市 鉄道事業者 バス事業者
	⑯コミュニティバス等におけるバスロケーションシステムの導入	GPSを用いてコミュニティバス等の位置情報を取得し、運行状況（バスが今どこを走っているかなど）をバス停（デジタルサイネージ）や携帯電話・PC等で確認できるシステムの導入を検討します。	2020年度	加西市 バス事業者
	⑰公共交通機関相互の乗り換えに対応した運行ダイヤの調整	運行ダイヤが変更された際において、公共交通機関相互の乗り継ぎが円滑にできるように、ダイヤの調整を行います。	随時	加西市 鉄道事業者 バス事業者

【重点事業】

施策7：分かりやすい運行情報の提供

事業	⑭コミュニティバス等及び路線バス時刻表の統一化
実施主体	加西市、バス事業者
実施時期	2019（H31）年度～
事業内容	来訪された人や初めてバスを利用される人にとって分かりやすいバス停とするために、特に市街地区間において、主要なバス停の路線バスやコミュニティバス等のバス停標柱に掲示されている時刻表の統一を検討します。

＜ 路線バスとコミュニティバス等の時刻表統一イメージ ＞



※ 時刻表統一イメージ

＜ アスティアかさいの時刻表統一イメージ（加西病院・健康福社会館・玉丘史跡公園方面） ＞

路線名	料金		姫路北条	高砂北条	九会線	市街地線	姫路北条	市街地線	姫路北条	姫路北条	市街地線
	路線バス	ねっぴ〜号									
アスティアかさい	—	—	7:55	7:59	8:00	8:26	8:36	8:56	9:06	9:36	9:41
市役所前	160円	160円	8:00	8:02	8:03	8:29	8:40	8:59	9:10	9:40	9:44
加西病院	—	160円	↓	↓	8:05	8:32	↓	9:02	↓	↓	9:47
健康福社会館	—	200円	↓	↓	↓	8:37	↓	9:07	↓	↓	9:52
玉丘史跡公園	200円	—	8:04	8:05	↓	↓	8:43	↓	9:13	9:43	—
行先	—	—	北条営業所	北条営業所	九会	中富	北条営業所	中富	北条営業所	北条営業所	健康福祉

＜ 加西市内バス無料乗車券 ＞

対象路線・区間

KASAIねっぴ〜号、はっぴーバス（全線）、神姫バス大和北条線、姫路北条線、社北条線、高砂北条線、姫路社線の加西市内の乗り降りにかかる区間

配布場所

- 市役所
- 健康福社会館
- 地域交流センター
- 各公民館（善防・南部・北部）
- 市民会館
- 加西病院
- 観光案内所（北条町駅）
- KASAIねっぴ〜号車内
- はっぴーバス車内
- NPO法人原始人の会

対象となる方

- 75歳以上の方（後期高齢者医療被保険者証）
- 障がいをお持ちの方（障害者手帳）
- 中学生（生徒手帳） 小学生以下の子ども（身分証不要）
- 妊娠中の方（母子手帳） ● 乳幼児同伴の保護者（身分証不要）
- 運転免許返納者（運転経歴証明書）

出典）かさい おでかけ ナビ（2017 [H29] 年4月発行）を基に加筆

基本方針Ⅲ：地域のさらなる結びつき強化を図る公共交通の利用促進

施策8

利用しやすい料金体系の構築

■現状・課題

- 加西市では、高齢人口が増加していることや、2017（H29）年3月に道路交通法が一部改正され、高齢者による交通事故を防止するため、認知症などに対する対策が強化されたことなどにより、今後一層、免許を返納される人が増加していくことが予想されます。
- 市民の自動車への依存度が高く、公共交通が移動手段の選択肢に挙がっていないことが考えられるため、割引制度等の拡充により、公共交通への利用転換を推進する必要があります。

■めざす姿

- 割引制度の導入や拡充を行い、利用しやすい料金体系を構築することで、鉄道・バスサービスの強化をめざします。

■めざす姿の実現に向けた事業

重点事業	事業	事業概要	実施時期	実施主体
	⑱高齢者や子育て世帯等に対する運賃割引	現在実施している加西市内バス利用料金が無料となる無料乗車券について、さらなる周知を行い、利用促進を図ります。	継続実施	加西市 バス事業者
	⑲免許返納者や乗り継ぎ利用者等に対する割引制度拡充に向けた検討	免許を返納された人や公共交通機関相互を乗り継ぎされる人などの利用者増加を図るために、各交通事業者等と連携・協議を行った上で、割引制度の拡充を検討します。	2019（H31）年度～	加西市 鉄道事業者 バス事業者 タクシー事業者

施策9	積極的な公共交通情報の発信
------------	----------------------

■現状・課題

- 加西市では、市内の公共交通機関の全ての運行ダイヤ等を取りまとめた「かさい おでかけ ナビ」を全戸配布しています。
- 「かさい おでかけ ナビ」は加西市のホームページで掲載していますが、様々な媒体を用いて鉄道・バス・タクシー運行情報等の周知が必要です。
- 商業施設や医療施設等の集客施設において、公共交通情報が少ない施設が多く残されています。
- 全ての人に公共交通を利用していただくためには、行政や事業者側から積極的に情報発信を行っていく必要があります。

■めざす姿

- 公共交通の運行情報などを積極的に発信していくことで、利用機会の増加や新たな利用創出をめざします。

■めざす姿の実現に向けた事業

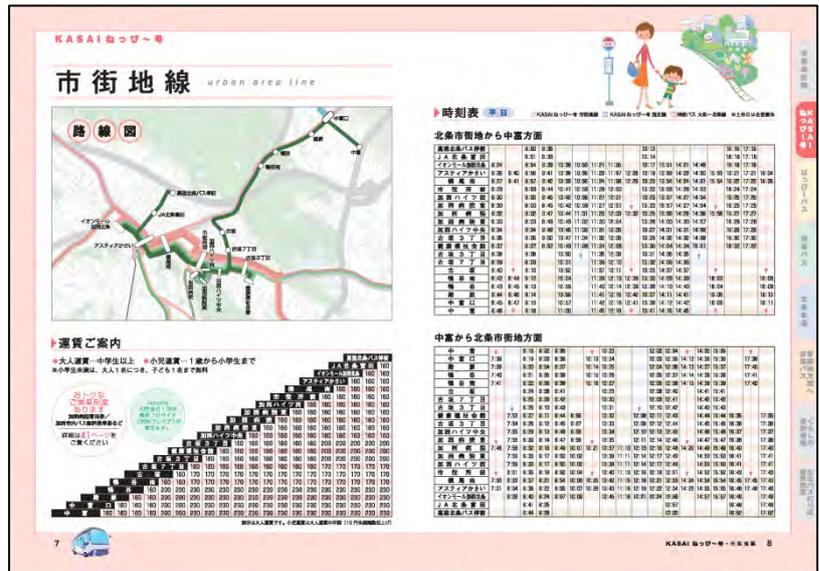
重点事業	事業	事業概要	実施時期	実施主体
★	⑳ 公共交通情報を総合的に発信	「かさい おでかけ ナビ」の掲載情報の充実と活用による情報発信を行うことで、公共交通の利用促進を図ります。	随時	加西市 鉄道事業者 バス事業者 タクシー事業者
	㉑ 広報誌・Webを活用した情報提供	広報誌やホームページ、SNSなどの媒体を活用し、公共交通に関する情報発信を行っていきます。	随時	加西市 鉄道事業者 バス事業者 タクシー事業者
	㉒ 市民や観光客が集う主要施設に公共交通情報の掲示	集客施設に特化した鉄道・バスの時刻表とタクシー会社の電話番号を示した情報を施設に掲示し、利用者利便の向上を図ります。	2019（H31）年度～	加西市 鉄道事業者 バス事業者 施設管理者
	㉓ 公共交通機関相互の運行情報の提供	公共交通機関それぞれの車内や駅ホームなどにおいて、乗り継ぎ先の運行情報の放送や運行ダイヤの掲示などを行い、乗り継ぎ利便性の向上を図ります。	2018（H30）年度～	加西市 鉄道事業者 バス事業者 タクシー事業者

【重点事業】

施策9：積極的な公共交通情報の発信

事業	⑳公共交通情報を総合的に発信
実施主体	加西市、鉄道事業者、バス事業者、タクシー事業者
実施時期	随時
事業内容	「かさい おでかけ ナビ」の掲載情報の充実と活用による情報発信を行うことで、公共交通利用の促進を図ります。

< かさい おでかけ ナビ >



< 「かさい おでかけ ナビ」の概要 >

○ 掲載内容

- ・ 路線網図及び各公共交通の概要
- ・ 各公共交通機関路線図、時刻表、乗り継ぎ案内、運賃表
(コミュニティバス、路線バス、鉄道、高速バス)
- ・ 大阪、神戸、関西空港への乗り継ぎ案内
- ・ 暮らしの便利情報(市内主要施設掲載マップ)
- ・ 主なバスのりば位置図
- ・ 乗車制度の案内 等

○ メリット

- ① この冊子で、市内の全ての公共交通情報が分かる
- ② スマートフォンやパソコンをお持ちでない方でも、一目で公共交通情報が分かる

施策10	新たな利用開拓に向けた取り組みの実施
-------------	---------------------------

■現状・課題

- 北条鉄道では、定期外（主に観光等）での利用者が増加傾向にあり、地域と一緒にあった活性化の取り組みやイベント列車、駅周辺でのイベントの開催などによる効果であると考えられます。
- バスの利用者数増加のためには、運賃の割引や乗り継ぎ利便性の向上も必要ですが、親しみやすく乗っていて楽しいと思えるような、取り組みが必要です。
- 新たな利用者の開拓を進めるためには、様々な観点からの取り組みが必要です。

■めざす姿

- 利用者の皆様が楽しめるような取り組みなどを実施することで、新たな利用者の創出をめざします。

■めざす姿の実現に向けた事業

重点事業	事業	事業概要	実施時期	実施主体
★	㉔ 北条鉄道における各種イベント等の実施	現在取り組んでいる各種イベントやイベント列車を今後も継続的に実施していくとともに、北条鉄道に乗ってみたい、加西市へ行ってみたいと思っただけのようなイベントやイベント列車の運行を検討します。	随時	鉄道事業者 加西市
	㉕ 車内での絵画展等の企画の実施	北条鉄道の車内では、沿線地域の園児・児童を対象とした絵画展を実施しており、盛況を博しております。加西市のコミュニティバス等においても、加西市に住む子供たちなどに書いていただいた絵画などの展示会などの各種イベントを車内で企画し、親しみを持っていただけるような取り組みを検討します。	北条鉄道：継続実施 バス：実施に向けて検討	加西市 鉄道事業者 バス事業者
	㉖ 企画乗車券（観光地周遊乗車券等）の継続・拡充	法華山一乗寺などを巡ることができる「姫路観光周遊ワイドフリーキップ」を継続させていくとともに、加西市内の観光地を巡ることができるような新たな企画乗車券を検討します。	拡充に向けて検討	加西市 バス事業者

【重点事業】

施策 10：新たな利用開拓に向けた取り組みの実施

事業	⑭北条鉄道における各種イベント等の実施
実施主体	鉄道事業者、加西市
実施時期	随時
事業内容	現在取り組んでいる各種イベントやイベント列車を今後も継続的に実施していくとともに、北条鉄道に乗ってみたい、加西市へ行ってみたいと思っていただけるようなイベントやイベント列車の運行を検討します。

＜ 北条鉄道沿線でのイベント及びイベント列車 ＞

北条鉄道

四季のイベント ご案内 (H29)

4月

さくらまつり

4月9日(日)



場所：播磨下里駅
参加費：無料

7月・8月

ビール列車

7月29日(土)・30日(日)・8月5日(土)・6日(日)



場所：列車内
参加費：有料

7月

かぶと虫列車

7月22日(土)・23日(日)



場所：列車内
参加費：有料

9月・10月

さつまいも掘り体験

9月30日(土)・10月1日(日)



場所：播磨下里駅
参加費：有料

12月・1月

イルミネーション

12月1日(金)～1月7日(日)



場所：播磨横田・長・播磨下里・法華口・田原・網引駅
参加費：無料

10月

鉄道まつり

10月22日(日)



場所：北条町駅
参加費：無料

12月

サンタ列車

12月9日(土)～24日(日)



場所：列車内
参加費：有料

1月・2月

おでん列車



場所：列車内
参加費：有料

出典) かさい おでかけ ナビ (2017 [H29] 年4月発行) より

施策11	公共交通に関心を抱いてもらう取り組みの推進
-------------	------------------------------

■現状・課題

- 加西市では、大半の人が移動手段として自動車を利用されており、公共交通を移動手段として利用されている人は少ない状況となっています。
- 公共交通を持続可能な移動手段としていくのであれば、行政だけでは困難であり、市民や事業者、企業と連携をとりながら、必要に応じてサポートしていただく必要があります。
- 本計画で示した施策・事業を実施し、持続的に推進していくためには、まずは公共交通に関心を抱いていただく取り組みを実施する必要があります。

■めざす姿

- 行政と市民、事業者、企業と連携し、積極的に公共交通に関わることや、公共交通を支援する取り組みを実施することで、利用したいと思っただけの公共交通をめざします。

■めざす姿の実現に向けた事業

重点事業	事業	事業概要	実施時期	実施主体
★	㊸ モビリティ・マネジメント等の実施	老人会の会合や企業・学校等に対して、公共交通利用を促進するための取り組みである「モビリティ・マネジメント」やバスの体験乗車などを実施することで、公共交通をあまり利用していない人を対象とした公共交通の利用促進を図ります。	2018（H30）年度～	加西市 企業・市民等 鉄道事業者 バス事業者 タクシー事業者
	㊹ 沿線企業等によるサポート体制の構築	北条鉄道で実施している「枕木応援団」のように、公共交通の運行に対してサポートいただくことで、持続可能な公共交通としていく取り組みを検討します。また、沿線企業等と連携し、バスの車内や時刻表、バス停の上屋などに企業広告を掲載することで、広告媒体としてのバスの利活用を行います。	拡充に向けて検討	加西市 企業等 鉄道事業者 バス事業者 タクシー事業者
	㊺ オリジナルグッズの製作・販売による収益の確保	北条鉄道のオンラインショップなどで販売しているオリジナルグッズなどの販売促進やグッズの製作を行うことで、北条鉄道の収益の一部を確保していきます。	随時	鉄道事業者

【重点事業】

施策 11：公共交通に関心を抱いてもらう取り組みの推進

事業	⑦モビリティ・マネジメント等の実施
実施主体	加西市、企業・市民等、鉄道事業者、バス事業者、タクシー事業者
実施時期	2018（H30）年度～
事業内容	老人会の会合や企業・学校等に対して、公共交通利用を促進するための取り組みである「モビリティ・マネジメント」やバスの体験乗車などを実施することで、公共交通をあまり利用していない人を対象とした公共交通の利用促進を図ります。

＜ モビリティ・マネジメントの意味 ＞

○ **モビリティ・マネジメント(MM)とは・・・**

環境や交通渋滞等の問題に対して、自動車利用から公共交通等を適切に利用することを目的とし、個人それぞれのモビリティ（移動）を自発的に望ましい方向に転換することを促す、「対話（コミュニケーション）」による交通政策を言います。

＜ モビリティ・マネジメント（MM）の実施イメージ ＞

